

注3

大学番号：国019

[平成23年度設置]

計画の区分：研究科設置

注1

事前伺い

群馬大学大学院 保健学研究科

注2

【事前伺い】 設置に係る設置計画履行状況報告書

国立大学法人 群馬大学
平成25年5月1日現在

作成担当者

担当部局（課）名

職名・氏名 ヨモダ 四方田 ムツヒト 睦人

電話番号 027-220-7015

（夜間） 同上

F A X 027-220-7030

e-mail kacho-akikaku@jimu.gunma-u.ac.jp

(注) 1 「計画の区分」は設置時の基本計画書「計画の区分」と同様に記載してください。

2 大学院の場合は、表題を「〇〇大学大学院・・・」と記入してください。

設置時から対象学部等の名称変更があった場合には、表題には設置時の旧名称を記載し、その下欄に

() 書きにて、現在の名称を記載してください。

例) 〇〇大学 △△学部

(□□学部)

表題は「計画の区分」に従い、記入してください。

例)

・学部の設置の場合：「〇〇大学 △△学部」

・学部の学科の設置の場合：「〇〇大学 △△学部 □□学科」

・大学院の研究科の設置の場合：「〇〇大学大学院 〇〇研究科」

・通信教育課程の開設の場合：「〇〇大学 △△学部 □□学科（通信教育課程）」

※「留意事項実施状況報告書」の場合は、表題を修正してください。

3 大学番号の欄については、平成25年3月15日付事務連絡「大学等の設置に係る設置計画履行状況報告書の提出について（依頼）」の別紙に記載のある大学番号を記載してください。

目 次

	頁
1. 調査対象大学等の概要等	1
2. 授業科目の概要	5
4. 既設大学等の状況	9
5. 教員組織の状況	12
7. その他全般的事項	13

1 調査対象大学等の概要等

(1) 設置者

国立大学法人 群馬大学

(2) 大学名

群馬大学

(3) 大学の位置

〒371-8511
群馬県前橋市昭和町3-39-2
(〒371-8510 群馬県前橋市荒牧町4-2)

- (注) ・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を()書きで記入してください。
・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

(5) 調査対象研究科等の名称, 定員, 入学者の状況等

- (注) ・ 当該調査対象の学部/学科または研究科の専攻等, 定員を定めている組織ごとに記入してください。
 ・ 様式は, 平成23年度開設の博士後期課程の場合(平成25年度までの3年間)ですが, 開設年度・修業年限に合わせて作成してください。(修業年限が2年以下の場合には欄を削除し, 4年以上の場合には, 欄を設けてください。)

(5) -① 調査対象研究科等の名称, 定員

調査対象研究科等の名称(学位)	設置時の計画			備考
	修業年限	入学定員	収容定員	
保健学研究科 保健学専攻(博士後期課程) 博士(保健学)	3年	10人	30人	基礎となる学部等 医学部保健学科

- (注) ・ 「備考」に基礎となる学部等の名称を記入してください。
 ・ 定員を変更した場合は, 「備考」に変更前的人数, 変更年月及び報告年度を()書きで記入してください。

(5) -② 調査対象研究科等の入学者の状況

区分	報告年度		平成23年度		平成24年度		平成25年度		平均入学定員超過率	備考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期		
A 入学定員	10人		10人		10人				1.16倍	
	()		()		()					
	[]		[]		[]					
志願者数	15		22		13					
	(8)	()	(11)	()	(5)	()				
	[1]	[]	[2]	[]	[-]	[]				
受験者数	15		22		13					
	(8)	()	(11)	()	(5)	()				
	[1]	[]	[2]	[]	[-]	[]				
合格者数	10		13		12					
	(4)	()	(4)	()	(4)	()				
	[1]	[]	[2]	[]	[-]	[]				
B 入学者数	10		13		12					
	(4)	()	(4)	()	(4)	()				
	[1]	[]	[2]	[]	[-]	[]				
入学定員超過率 B/A	1.00倍		1.30倍		1.20倍					

- (注) ・ 数字は, 平成25年5月1日現在の数字を記入してください。
 ・ ()内には, 社会人の状況について内数で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 ・ 「社会人」については, 設置計画書において貴学が定める社会人の定義に従って記入してください。
 ・ []内には, 留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 ・ 留学生については, 「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により, 我が国の大学(大学院を含む。), 短期大学, 高等専門学校, 専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
 ・ 短期交換留学生など, 定員内に含めていない学生については記入しないでください。
 ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は, 春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は, その他の学期欄は「-」を記入してください。また, その他の学期に入学定員を設けている場合は, 備考欄にその人数を記入してください。
 ・ 「入学定員超過率」については, 各年度の春季入学とその他を合計した入学定員, 入学者数で算出してください。なお, 計算の際は小数点以下第3位を切り捨て, 小数点第2位まで記入してください。
 ・ 「平均入学定員超過率」には, 開設年度から提出年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。なお, 計算の際は「入学定員超過率」と同様にしてください。

(5) - ③ 調査対象研究科等の在学者の状況

学 年	平成23年度		平成24年度		平成25年度		備 考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	
1年次	[1] 10	[]	[2] 13	[]	[-] 12	[]	
2年次	/		[1] 9	[]	[2] 13	[]	
3年次	/		/		[1] 52	[]	
計	[1] 10	[]	[3] 22	[]	[3] 77	[]	

- (注) ・ 数字は、平成25年5月1日現在の数字を記入してください。
- ・ []内には、留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 - ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により、我が国の大学（大学院を含む。）、短期大学、高等専門学校、専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
 - ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
 - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期（春季入学以外の学期区分を設けている場合）に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「-」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
 - ・ 「計」については、各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数、留学生数を記入してください。

2 授業科目の概要

<保健学研究科 保健学専攻 博士後期課程>

(1) 授業科目表

(共通コア科目)

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
共通コア	医学哲学・倫理学セミナー	1・2通		2								兼 1
	応用保健学セミナー	1・2通		2		11	4					
	地域・国際保健政策論	1・2後		2		1						兼 3

(博士後期課程 看護学領域)

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
基礎科目	看護学研究概論	1前		2		5						
	基礎看護学特講	1・2前		2		1						定年退職(後任採用予定)
	基礎看護学演習	1・2後		2		1						定年退職(後任採用予定)
	看護管理学特講	1・2前		2		1						
	看護管理学演習	1・2後		2		1						
	基礎看護学特別研究	3通		4		1						定年退職(後任採用予定)
応用科目	慢性・がん看護学特講	1・2前		2		3						
	慢性・がん看護学演習	1・2後		2		3						
	精神看護学特講	1・2前		2		0						退職(後任採用予定)
	精神看護学演習	1・2後		2		0						退職(後任採用予定)
	母子看護学・助産学特講	1・2前		2		2						
	母子看護学・助産学演習	1・2後		2		2						
	応用看護学特別研究	3通		4		5						退職により減員
地域・国際科目	老年看護学特講	1・2前		2		0		1				定年退職により減員
	老年看護学演習	1・2後		2		0		1				定年退職により減員
	在宅看護学特講	1・2前		2		1						
	在宅看護学演習	1・2後		2		1						
	地域看護学特講	1・2前		2		1						
	地域看護学演習	1・2後		2		1						
	国際看護学特講	1・2前		2		1						
	国際看護学演習	1・2後		2		1						
	地域健康推進学特講	1・2前		2		1						
	地域健康推進学演習	1・2後		2		1						
地域・国際看護学特別研究	3通		4		4						定年退職により減員	

(生体情報検査科学領域)												
科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
基礎科目	生体情報検査科学研究概論	1前・後		2		5						社会人学生のため後学期夜間開講追加
	分子情報分析科学特講	1・2前		2		3	2					
	分子情報分析科学演習	1・2後		2		3	2					
	基礎情報科学特別研究	3通		4		3						
応用科目	機能情報解析科学特講	1・2前		2		2						
	機能情報解析科学演習	1・2後		2		2						
	組織・細胞情報解析科学特講	1・2前		2		2	1					定年退職、採用により変動
	組織・細胞情報解析科学演習	1・2後		2		2	1					定年退職、採用により変動
	応用情報科学特別研究	3通		4		4						定年退職により減員
地域・国際科目	生体防衛学特講	1・2前		2		1						
	生体防衛学演習	1・2後		2		1						
	地域・国際疫学特講	1・2前		2		2						
	地域・国際疫学演習	1・2後		2		2						
	医療経済政策学特講	1・2前		2							兼 2	
	地域・国際情報科学特別研究	3通		4		3						
(リハビリテーション学領域)												
科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
基礎科目	リハビリテーション学研究概論	1前		2		5						
	基礎理学療法学特講	1・2前		2		2	1					
	基礎理学療法学演習	1・2後		2		2	1					
	基礎作業療法学特講	1・2前		2		3						担当教員の増員
	基礎作業療法学演習	1・2後		2		3						担当教員の増員
	基礎リハビリテーション学特別研究	3通		4		5						担当教員の増員
応用科目	精神・脳機能障害リハビリテーション学特講	1・2前		2		3						
	精神・脳機能障害リハビリテーション学演習	1・2後		2		3						
	健康・スポーツ障害リハビリテーション学特講	1・2前		2		2						
	健康・スポーツ障害リハビリテーション学演習	1・2後		2		2						
	応用リハビリテーション学特別研究	3通		4		4						
地域・国際科目	地域・国際リハビリテーション学特講	1・2前		2		2	1					
	地域・国際リハビリテーション学演習	1・2後		2		2	1					
	地域・国際リハビリテーション学特別研究	3通		4		2						
(導入科目)												
科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
科導目入	高齢者疾患予防特講	1前		2		1						
	地域・国際保健学特講	1前		2		1						
	全人的医療学特講	1前		2		1						

- (注) ・ 設置計画書の様式第2号(その2の1)に準じて作成してください。
- ・ 設置時の授業科目全て(兼任、兼担教員が担当する科目を含む。)を黒字で記載してください。その上で、前年度報告時(平成25年度に設置された大学等は設置時)より変更されているものは赤字で見え直し修正し、「備考」に赤字で理由・変更年月等を記入してください。
- なお、昨年度の報告書において赤字で見え消した部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
- ・ 兼任、兼担の教員が担当する授業科目については、備考欄に担当する教員数を「兼〇」と記入してください。
- ・ 授業科目を追加又は内容を変更する場合で、専任教員が担当するため教員審査が必要なものについては、「専任教員採用等設置計画変更書」の審査年月等を「備考」に記入してください。(今後審査を受ける場合には、「平成〇年〇月 提出予定」と記入してください。)
- ・ 「配当年次」について、設置計画時に開講時期を記入する必要がなかった学部等(平成19年度設置以前)についても、設置時の状況を黒字で記入してください。また、前年度報告時より修正があれば、赤字で見え直し修正をしてください。
- ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても記入してください。

(2) 授業科目数

設置時の計画				変更状況					備考
必修	選択	自由	計	必修	選択	自由	計		
科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目		
	59		59	[0]	[0]	[0]	[0]		

(注) ・ 未開講である場合や、配当年次に関わらず、教育課程上の授業科目数を記入する（資格に関する課程など別課程としている授業科目については算入する必要はありません。）とともに、[] 内に、設置時の計画からの増減を記入してください。（記入例：1科目減の場合：△1）

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由, 代替措置の有無
1	該当なし					
2						
3						

- (注) ・ 設置時の計画にあった授業科目が配当年次に達しているにも関わらず, 何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお, 理由については可能な限り具体的に記入してください。
・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については, 記入しないでください。

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由, 代替措置の有無
1	該当なし					
2						
3						

- (注) ・ 設置時の計画にあり, 何らかの理由で廃止(教育課程から削除)した授業科目について記入してください。なお, 理由については可能な限り具体的に記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

該当なし

- (注) ・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目と廃止科目の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計}} = \boxed{}$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て, 小数点第2位までを記入してください。

4 既設大学等の状況

大学の名称	群馬大学							備考
既設学部等の名称	修業 年限	入 定 学 員	編入学 員	収 容 員	学位又は称号	定員 超過 率	開 年 設 度	所 在 地
	年	人	年次 人	人		倍		
教育学部 学校教育教員養成課程	4	220		880	学士(教育学)	104.88	H11	群馬県前橋市荒牧 町四丁目2番地
社会情報学部			3年次				H11	
情報行動学科	4	50	10	220	学士(社会情報学)	104.54	H18	
情報社会科学科	4	50	10	220	学士(社会情報学)	102.27	H18	
医学部			2年次					群馬県前橋市昭和 町三丁目39番2 2号
医学科	6	108	15	723	学士(医学)	100.00	S24	
保健学科	4	160	10	660	学士(看護学) 学士(保健学)	101.81	H8	
工学部 (昼間コース)								群馬県桐生市天神 町一丁目5番1号
応用化学・生物化学科	4	—		510	学士(工学)	—	H19	
機械システム工学科	4	—		210	学士(工学)	—	H元	
生産システム工学科	4	—		120	学士(工学)	—	H19	
環境プロセス工学科	4	—		120	学士(工学)	—	H19	
社会環境デザイン工学科	4	—		120	学士(工学)	—	H19	
電気電子工学科	4	—		210	学士(工学)	—	H元	
情報工学科	4	—		150	学士(工学)	—	H元	
学科共通	4	—	3年次 30	60	学士(工学)	—	H19	
(夜間主コース) 生産システム工学科	4	—		90	学士(工学)	—	H19	
理工学部 (昼間コース)								
化学・生物化学科	4	160		160	学士(理工学)	103.12	H25	
機械知能システム理工学科	4	110		110	学士(理工学)	102.72	H25	
環境創生理工学科	4	90		90	学士(理工学)	103.33	H25	
電子情報理工学科	4	120		120	学士(理工学)	108.33	H25	

平成25年度より
学生募集停止

大学の名称	群馬大学							備考	
既設学部等の名称	修業 年限	入 学 定 員	編入 学 員 定 員	取 込 容 員 定 員	学位又は称号	定 員 超 過 率	開 年 設 度	所 在 地	
	年	人	年次 人	人		倍			
(夜間主コース) 総合理工学科	4	30		30	学士(理工学)	106.66	H25	群馬県前橋市荒牧町四丁目2番地	
教育学研究科 〈修士課程〉 障害児教育専攻	2	3	—	6	修士(教育学)	83.33	H18		
教科教育実践専攻	2	20	—	40	修士(教育学)	117.50	H20		
〈専門職学位課程〉 教職リーダー専攻	2	16	—	32	教職修士(専門職)	106.25	H20		
社会情報学研究科 〈修士課程〉 社会情報学専攻	2	14	—	28	修士(社会情報学)	100.00	H10		
医学系研究科 〈修士課程〉 生命医科学専攻	2	15	—	30	修士(生命医科学)	73.33	H19		
〈博士課程〉 医科学専攻	4	57	—	243	博士(医学)	96.05	H15		群馬県前橋市昭和町三丁目39番2号
保健学研究科 〈博士前期課程〉 保健学専攻	2	50	—	100	修士(保健学)	103.00	H23		
〈博士後期課程〉 保健学専攻	3	10	—	35	博士(保健学)	116.67	H23		
工学研究科 〈博士前期課程〉 応用化学・生物化学専攻	2	—	—	106	修士(工学)	—	H19		群馬県桐生市天神町一丁目5番1号
機械システム工学専攻	2	—	—	44	修士(工学)	—	H元		
生産システム工学専攻	2	—	—	30	修士(工学)	—	H19		
環境プロセス工学専攻	2	—	—	22	修士(工学)	—	H19		
社会環境デザイン工学専攻	2	—	—	22	修士(工学)	—	H19		
電気電子工学専攻	2	—	—	44	修士(工学)	—	H元		
情報工学専攻	2	—	—	32	修士(工学)	—	H元		

平成25年度より
学生募集停止

大学の名称	群馬大学								備考
既設学部等の名称	修業 年限	入 学 定 員	編入 学 員	収 容 定 員	学位又は称号	定 員 超 過 率	開 設 年 度	所 在 地	
	年	人	年次 人	人		倍			
〈博士前期課程〉 工学専攻	3	—	—	78	博士（工学）	—	H19		
理工学府 〈博士前期課程〉 理工学専攻	2	300	—	300	修士（理工学）	105.67	H25		
〈博士後期課程〉 理工学専攻	3	39	—	39	博士（理工学）	69.23	H25		

（注）・ 本調査の対象となっている大学等の設置者（国立大学法人）が設置している全ての大学（学部，学科）及び大学院（専攻）について，それぞれの学校種ごとに，平成25年5月1日現在の上記項目の情報を記入してください。その際，AC対象学部学科等についても当該様式に記入してください。

（ただし，専攻科に係るものについては，記入する必要はありません。）

- ・ 「定員超過率」には，標準修業年限に相当する期間における入学定員に対する入学者の割合の平均の小数点第2位まで（小数点第3位を切り捨て）を，学科単位で記入してください。
- ・ 学生募集を停止している学部等がある場合，入学定員と収容定員は「—」とし，「備考」に「平成〇年より学生募集停止」と記入してください。

5 教員組織の状況

<保健学研究科 保健学専攻 博士後期課程 >

(2) 専任教員数

設置時の計画			変更状況			年齢構成	
研究指導教員	研究指導 補助教員	計	研究指導教員	研究指導 補助教員	計	教員の 定年年齢	定年を延長 している教員数
31	53	84	32	49	81	65	0
(30)	(51)	(81)	[1]	[Δ4]	[Δ3]	歳	名

- (注) ・「設置時の計画」には、設置時に予定されていた完成年度時の人数を記入するとともに、() 内に開設時の状況を記入し、「変更状況」には、平成25年5月1日現在(就任予定の者を含む)の状況を記入するとともに、[] 内に設置時の計画との増減数を記入してください。(記入例：1名減の場合：Δ1)
- ・「年齢構成」には、当該学部における教員の定年年齢および、平成25年5月1日現在、特例等により定年を超えて専任教員として採用されている教員数を記入してください。

7 その他全般的事項

<保健学研究科 保健学専攻 博士後期課程 >

(4) 情報公表に関する事項

○ 設置計画履行状況報告書

a ホームページに公表の有無 (有 ・ 無)

b 公表時期 (未公表の場合は予定時期) (25 年 7 月 1 日)